

1. 2014 年度の総括

① 収支状況（表中の単位：千円）

決算見込み	予算比 (%)	前年比
収入	69,922	101
支出	68,055	106
経常収支差額	1,867	30

評価：収入・支出ともに減っているが収支差額が人件費の調整により終始差額は昨年より回復する見込み。



② 職員配置と研修（職員数は 2015 年 1 月現在）

- ・包括支援チーム 正職員 5 人（増減なし・宮本4月より着任）
- ・予防支援チーム 正職員 2 人（増減なし・藤岡5月より着任）・事務パート 2 人（増減・変更なし）

③ 事業内容

医療と介護の連携事業が府立 HP を中心として3医師会とともに定着してきたことは区内としても大きな動きか。予防支援のケース数は開設以来、右肩あがり。職員数は削減となっているため、委託数が多いことがわかる。相談述べ件数は年間 1000 件ほど減少傾向。虐待ケースも減少傾向。

④ 品質管理

包括事務所内での個人情報書類などのしまい忘れや放置がほとんど。外部流失はないため、各個人の情報管理の意識付けは随時行っている。

2. 2015 年度の計画

① 予算案のポイント

費目	予算(単位:千円)	前年比	算出根拠・購入物品など
収入	69,000	⇒	委託費、プラン数ともに介護保険改定の余波がないこと前提
支出	68,000	⇒	今年度同様の取組みになることを想定

② 主課題

- ・地域課題抽出型 地域ケア会議の開催
- ・戦略的な地域支援のため、地区診断の実施

③ 年間事業計画（予定）

6 月頃	家族介護支援事業	随時	圏域内居宅事業所 個別訪問
8 月から	北包括版 広報誌発行(年 3 回)	未定	民生委員との交流会
10 月	老いと向き合う講演会	未定	サービス事業種ごとの交流会
11 月	孤立死防止 地域ケア会議	2 月	圏域内福祉避難所情報交換会